

## アクションプラン 検証シート（2023 年度実績）

項目番号 3-(1)-(ア) 4-(1)-(ウ)	具体的 な取組	「ふたばの日」ガイドツアー参加者を増やそう！	担当課	地域起こし推進課													
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (1) 二葉の里歴史の散歩道などの活用																	
事業目的・内容 二葉の里歴史の散歩道（不動院～二葉の里～矢賀一里塚。昭和 58 年指定）は、国宝「不動院金堂」をはじめ、重要文化財等が集積した歴史文化的価値の高い散歩道である。平成 21 年 3 月から、散歩道を活用して東区の魅力発信を図る目的で、「二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会」と協働し、「ふたばの日」（毎月 28 日）に定期ガイド等を実施している。																	
○課題と対応 二葉の里歴史の散歩道の認知度をさらに上げていくために、外国人旅行者や幅広い世代に関心を持ってもらう取組を進める。																	
○指標 年間参加者数			○目標値の考え方 2018 年度実績が 815 人であったため、2020 年度目標を 830 人とし、季節ごとに開催を予定している特別ガイド等の内容充実と、幅広い世代へ届けるための広報手段の工夫により、毎年度 1% ずつ参加者を増やす。														
○目標値と進捗状況																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2022 実績</th> <th colspan="3">2023</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td>850 人</td> <td>855 人</td> <td>800 人</td> <td>94%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2022 実績	2023			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	850 人	855 人	800 人	94%
年度	2022 実績	2023															
		目標値	実績	進捗率													
年度毎の 目標値	850 人	855 人	800 人	94%													
○2023 年度の取組内容等 予約なしで不特定多数の方が参加する「ふたばの日」（毎月 28 日）の定期ガイドは、10 回実施（7 月、8 月は熱中症警戒アラート発令のため中止）し、参加者は 321 人であった。 また、事前予約制の「いつでもガイド」は、20 回実施し、参加者は 293 人だった。その他、小学校の学習支援に 157 人（尾長小 118 人、牛田小 39 人）、「夏の夜祈りと平和の夕べ」のガイドツアーに 29 人の参加があった。 また、ふたばの日の特別ガイドとして、10 月 28 日に「ひろしまのばらコース」、3 月 28 日に「花めぐり」を実施した。																	
○2024 年度の目標値と取組方針等																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">目標値</th> <th>取組方針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">863 人</td> <td>「二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会」と協議しながら、特別ガイドや特別展示などを織り交ぜ、「ふたばの日」及び「いつでもガイド」を実施する。</td> </tr> </tbody> </table>					目標値	取組方針等	863 人	「二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会」と協議しながら、特別ガイドや特別展示などを織り交ぜ、「ふたばの日」及び「いつでもガイド」を実施する。									
目標値	取組方針等																
863 人	「二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会」と協議しながら、特別ガイドや特別展示などを織り交ぜ、「ふたばの日」及び「いつでもガイド」を実施する。																
○取組上の課題等 より多くの外国人旅行者や幅広い世代に参加してもらうため、外国人宿泊者等が多く見込まれる施設への散策マップ（日本語版、英語版）の配布のほか、外国人向け観光情報サイトの活用など、イベントの周知を図る。																	
○備考																	

## アクションプラン 検証シート (2023 年度実績)

項目番号 3-(1)-(イ) 4-(1)-(エ)	具体的な取組	「夏の夜、祈りと平和の夕べ」の来訪者を増やそう！	担当課	地域起こし推進課													
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (1) 二葉の里歴史の散歩道などの活用																	
事業目的・内容 二葉の里歴史の散歩道沿いにある神社仏閣の石灯籠や参道に「平和の灯」から採火した約千本のろうそくを灯し、平和の夕べを開催することにより、原爆によって亡くなられた人々の霊を慰め世界平和を祈念するとともに、エキキタをアピールするため、平成 24 年度から、七社寺、ボランティアガイドの会、町内会、関係団体及び区役所で組織する実行委員会が中心となり、毎年 8 月 5 日に実施している。																	
○課題と対応 二葉の里歴史の散歩道の認知度をさらに上げていくために、外国人旅行者や幅広い世代に関心を持ってもらう取組を進める。																	
○指標 イベントの来訪者数			○目標値の考え方 2019 年度実績が 1,900 人であったため、2020 年度目標を 2,000 人とし、毎年度 50 人増やすこととする。														
○目標値と進捗状況																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2022 実績</th> <th colspan="3">2023</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の目標値</td> <td>1,324 人</td> <td>2,150 人</td> <td>1,266 人</td> <td>59%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2022 実績	2023			目標値	実績	進捗率	年度毎の目標値	1,324 人	2,150 人	1,266 人	59%
年度	2022 実績	2023															
		目標値	実績	進捗率													
年度毎の目標値	1,324 人	2,150 人	1,266 人	59%													
○2023 年度の取組内容等 実行委員会（5 月、7 月、9 月）を開催し、8 月 5 日（土）に「夏の夜、祈りと平和の夕べ」を実施した。日本語、英語版チラシや幟旗の設置等で広報を行った結果、来訪者は 1,266 人であった。 また、来年度の開催に向けて、2 月 27 日（火）に実行委員長と実施内容等の方向性について協議し、来年度は早期に第 1 回実行委員会を開催することとした。																	
○2024 年度の目標値と取組方針等																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">目標値</th> <th>取組方針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2,200 人</td> <td>昨年度の課題であった、来訪者数を増やすための実施内容や広報の方法等について、実行委員会では対応策を考えた上で実施する。</td> </tr> </tbody> </table>					目標値	取組方針等	2,200 人	昨年度の課題であった、来訪者数を増やすための実施内容や広報の方法等について、実行委員会では対応策を考えた上で実施する。									
目標値	取組方針等																
2,200 人	昨年度の課題であった、来訪者数を増やすための実施内容や広報の方法等について、実行委員会では対応策を考えた上で実施する。																
○取組上の課題等 より多くの外国人旅行者や幅広い世代に参加してもらうため、外国人旅行者が多く見込まれる施設への案内チラシ（日本語、英語版）の配布のほか、外国人向け観光情報サイトを活用するなど、イベントの周知を図る。 また、地域内の他のイベントと日程が重なる場合、相互に広報するなど、実行委員会において、来訪者数の増加に向けた取組について検討する。																	
○備考																	

## アクションプラン 検証シート（2023年度実績）

項目番号 3-(2)-(ア)	具体的な取組	自然観察の楽しさを広めよう！	担当課	地域起こし推進課			
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性的なまちづくり (2) 都心の近くにある自然とのふれあいの促進							
事業目的・内容 東区の自然に恵まれた特性や地域資源を生かし、緑や水に親しむ機会を創出することを目的として、平成12年5月から「東区緑のボランティアの会」と区役所が協働し、東区の豊かな自然とふれあう自然観察会を実施している。							
○課題と対応 都心の近くにある自然に親しむことのできる場所や、ハイキングコースなどの認知度が十分でないことから、今後も広く住民や観光客に周知し、その活用を促す。							
○指標 年間参加者数			○目標値の考え方 2018・2019年度は災害等により一部の観察会が中止となったため、2017年度の実績である5回198人（1回あたり平均約40人）を基準とし、1回あたり50人、5回で250人を目標とする。				
○目標値と進捗状況							
年度	2022 実績	2023					
		目標値	実績	進捗率			
年度毎の 目標値	152人	230人	67人	29%			
○2023年度の取組内容等							
時期・ 内容等	4月 春の 自然観察会	5月 いきいき大学 (牛田公民館 学習支援)	6月 モリアオガエルの 自然観察会	8月 水辺のふれあい 自然観察会	10月 シリブカガシの ワークショップ	11月 秋の 自然観察会 牛田山 ぐるっと ハイキング	
参加者数	14人	14人	6人	中止	中止	2人	31人
4月から6月の自然観察会については例年どおり実施した。 8月の「水辺のふれあい自然観察会」については、実施場所である緑化センターが以前のような多様な生物が生息できる環境でなくなったと考えられることから、また、10月の「シリブカガシのワークショップ」については、例年同時開催している広島東照宮の行事（子供神楽共演会）が中止となったため、緑のボランティアと協議し、中止を決定した。							
○2024年度の目標値と取組方針等							
目標値	取組方針等						
240人	例年行ってきたイベントの開催内容の見直しや、新たなイベントの開催について検討する。						
○取組上の課題等 各イベントとも参加者が定員に達していないことから、既存イベントの内容の見直しや、新たなイベントの企画を行うことでイベントの魅力を向上させるとともに、様々な広報ツールを活用して広報することで参加者の増加につなげる。							
○備考							

## アクションプラン 検証シート（2023 年度実績）

項目番号 3-(2)-(イ)	具体的な取組	都心に近い「牛田山」の魅力を伝えよう！	担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性的なまちづくり (2) 都心の近くにある自然とのふれあいの促進				
事業目的・内容 都心近くには珍しい、複数の山を縦走することができる全長約5kmの牛田山ハイキングコースの認知度を高め、その利用者数を増やすことを目的に、平成 25 年度から毎年 11 月に、地元の学区体育協会と区役所、公民館、東区スポーツセンターが協働して「牛田山ぐるっとハイキング」を開催し、ハイキングコースの魅力を区内外に広くアピールしている。				
○課題と対応 都心の近くにある自然に親しむことのできる場所や、ハイキングコースなどの認知度が十分でないことから、今後も広く住民や観光客に周知し、その活用を促す。				
○指標 牛田山ハイキング参加者数			○目標値の考え方 2019 年度は、悪天候のため参加者数が 123 人ととどまったため、2018 年度実績である 177 人を基準とし、運営スタッフの人数に制限もあることから、最大 200 人を目標値として設定する。	
○目標値と進捗状況				
年度	2022 実績	2023		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	132 人	192 人	157 人	82%
○2023 年度の実績内容等 2022 年度に引き続き、「グループ登山イベント」と、一定期間中に自由に参加する「いつでも登山ウィーク」の 2 部構成で実施し、11 月 26 日の「グループ登山イベント」では 84 人、その後 12 月 10 日まで実施した「いつでも登山ウィーク」では 73 人の参加があった。				
○2024 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
196 人	より多くの人に参加してもらえるよう関係者と早い時期から協議を開始し、ルート調整や広報の方法を検討する。			
○取組上の課題等 前年と比べ参加者が増えたコースについては、参加者の状況や募集内容からコースの難易度の設定や解散場所等の見直しを行う。				
○備考				

## アクションプラン 検証シート（2023年度実績）

項目番号 3-(2)-(ウ)	具体的な取組	地域主催のハイキングイベントを増やそう！	担当課	地域起こし推進課													
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (2) 都心の近くにある自然とのふれあいの促進																	
事業目的・内容 東区には、都心の近くで自然に親しむことのできるハイキングコースが多数存在する。これらのハイキングコースの利用を促進し、自然とのふれあいの機会を創出することを目的として、令和2年度から新たに地域主催のハイキングイベントの実施を支援する。																	
○課題と対応 都心の近くにある自然に親しむことのできる場所や、ハイキングコースなどの認知度が十分でないことから、今後も広く住民や観光客に周知し、その活用を促す。																	
○指標 ※2023年度指標修正 ハイキングイベントの実施件数			○目標値の考え方 2022年度までは、ハイキングイベントの新規実施件数を目標としていたが、2022年度に目標値を達成したことから、2023年度からは、2019年以降、新たに実施したイベント3件を毎年度実施することとする。														
○目標値と進捗状況																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2022 実績</th> <th colspan="3">2023</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td>1件/年</td> <td>3件/年</td> <td>3件/年</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2022 実績	2023			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	1件/年	3件/年	3件/年	100%
年度	2022 実績	2023															
		目標値	実績	進捗率													
年度毎の 目標値	1件/年	3件/年	3件/年	100%													
○2023年度の取組内容等																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>主催団体</th> <th>対象場所</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二葉公民館</td> <td>尾長山・高尾山・大内越山</td> <td>3つの山を対象に「いつでも登山イベント」を実施した。 (3月9日～29日)</td> </tr> </tbody> </table>					主催団体	対象場所	内容	二葉公民館	尾長山・高尾山・大内越山	3つの山を対象に「いつでも登山イベント」を実施した。 (3月9日～29日)							
主催団体	対象場所	内容															
二葉公民館	尾長山・高尾山・大内越山	3つの山を対象に「いつでも登山イベント」を実施した。 (3月9日～29日)															
○2024年度の目標値と取組方針等																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>取組方針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3件/年</td> <td>実施主体である各公民館等と協議しながら、尾長山・大内越山・高尾山でのイベント実施支援を継続していく。</td> </tr> </tbody> </table>					目標値	取組方針等	3件/年	実施主体である各公民館等と協議しながら、尾長山・大内越山・高尾山でのイベント実施支援を継続していく。									
目標値	取組方針等																
3件/年	実施主体である各公民館等と協議しながら、尾長山・大内越山・高尾山でのイベント実施支援を継続していく。																
○取組上の課題等 各公民館等と連携して、広報等を行うことで参加者の増加を図り、各ハイキングイベントの実施を引き続き支援していく。																	
○備考																	

## アクションプラン 検証シート（2023 年度実績）

項目番号 3-(3) 4-(1)-(オ)	具体的 な取組	「魅力と活力向上推進事業補助金」	担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (3) 地域資源を生かした住民主体の活動の推進				
事業目的・内容 平成 11 年度から、地域特性を生かした個性豊かで魅力あるまちづくりを推進することを目的として、地域の魅力や活力の向上に資する住民の主体的かつ継続的な活動に補助金を交付している。				
○課題と対応 東区の魅力や活力をさらに高めていくために、地域資源を生かしたまちづくりを進める団体等に積極的に制度の情報提供を行い、活動する団体を増やす。				
○指標 新規申請件数			○目標値の考え方 2019 年度までの過去7か年の新規申請件数が平均3.1件、2019年度新規申請件数が4件であることを踏まえ、今後も、毎年度4件以上の新規申請件数を目指す。	
○目標値と進捗状況				
年度	2022 実績	2023		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	1 件 /年	4 件以上 /年	1 件 /年	25%
○2023 年度の取組内容等 1次募集では、新規申請が1件（継続申請1件）あったが、審査会において新規1件に関しては、事業の実施が不確実であること等により不採択となった（継続申請1件については採択）。 2次募集に向けては、「市民と市政」での広報や各地区社会福祉協議会への募集要項の送付、過去に相談のあった団体へのアプローチ、申請内容の相談に対して助言等を行ったが、交付決定が開催時期に間に合わないことや、現段階で申請可能な内容にまで成熟させることができない等の理由により、申請の断念や次年度以降の申請を目指すこととなり、2次募集の申請は0件となった。				
○2024 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
4 件以上 /年	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 既存団体の活動を「市民と市政」や社協等の会議を通じて広報し、地域活動団体に向けて補助制度や活動の具体的な内容を周知する。</li> <li>• 既存団体から情報収集するなどして、申請の可能性のある団体を掘り起こし、個別に声掛けを行う。</li> </ul>			
○取組上の課題等 地区社会福祉協議会などに向けて案内の送付や「市民と市政」への掲載、地域の会議等で広報するなどして、新規申請の掘り起こしを行う。				
○備考				

## アクションプラン 検証シート（2023 年度実績）

項目番号 3-(4)-(ア)	具体的な取組	健康づくりに取り組む若者を育てよう！	担当課	地域支えあい課
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を活かした個性豊かなまちづくり (4) 大学との地域連携によるまちづくり				
事業目的・内容 若い世代に対する健康づくり・健全な食生活の実践等に関する普及啓発を目的として、平成 22 年度から大学との包括的な連携のもと、大学祭で健康展（朝食・野菜摂取に関する展示、レシピ紹介等）を開催している。				
○課題と対応 地域の大学と包括的な連携のもと、それぞれの持つ人材、知識、情報などの資源を活用し、地域の発展と人材の育成を図る。				
○指標 健康展の出展回数			○目標値の考え方 これまで広島女学院大学、比治山大学を隔年で実施していた。2020 年度からは両大学の大学祭において健康展を出展するため、年2回とした。	
○目標値と進捗状況				
	2022 実績	2023		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	2回/年	2回/年	2回/年	100%
○2023 年度の実績内容等				
大学名	時期	取組状況		
女学院 大学	5月	大学祭の健康展出展及びがん予防講演会の実施スケジュールを調整		
	8～10月	健康展の内容を学生と協議し、展示物等を作成		
	11月	11/13：大学祭で健康展出展 （朝食、エイズ、飲酒に関する展示・体験コーナー設置：230 名来場） 11/15：肺がん予防講演会を実施（208 名参加）		
	12月	12/1：学生ボランティア 3 名とエイズ啓発街頭キャンペーン実施		
比治山 大学	6～9月	地元野菜のレシピを学生と協働で作成し、大学祭で紹介する方針を決定		
	10月	10/2：レシピ作成に向けて、市健康づくり計画等を学生に講義 10/28～29：大学祭で健康展出展（レシピの掲示・配付：315 名来場）		
	11月～	木曜であり市においてレシピ（計 9 品）を掲示・配付		
○2024 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
2回/年	大学側との協議を早期に行い、若い世代への効果的な取組を検討する。			
○取組上の課題等 ・保健センターの事業方針と大学側の希望を早期に確認し、大学祭への参加や講演会の開催等の調整を行う。 ・学生がより主体的に健康展を企画・運営できるように、大学との連携及び調整方法を検討する。				
○備考				

## アクションプラン 検証シート（2023年度実績）

項目番号 3-(4)-(イ)	具体的な取組	命の大切さや思いやりの心を育もう！	担当課	地域支えあい課													
まちづくりのテーマ及び項目 3.地域資源を活かした個性豊かなまちづくり (4) 大学との地域連携によるまちづくり																	
事業目的・内容 大学生が乳幼児とその保護者とふれあい、交流することで、生命の尊さや思いやりの心を育むことを目的に、常設子育てオープンスペースにおいて、大学生と親子がふれあい、交流できるイベントを実施する。																	
○課題と対応 地域の大学と包括的な連携のもと、それぞれの持つ人材、知識、情報などの資源を活用し、地域の発展と人材の育成を図る。																	
○指標 大学生による常設オープンスペースでの、親子で遊べるイベント開催件数			○目標値の考え方 年1回、継続的に開催する。														
○目標値と進捗状況																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2022 実績</th> <th colspan="3">2023</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td>1回/年</td> <td>1回/年</td> <td>2回/年</td> <td>200%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2022 実績	2023			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	1回/年	1回/年	2回/年	200%
年度	2022 実績	2023															
		目標値	実績	進捗率													
年度毎の 目標値	1回/年	1回/年	2回/年	200%													
○2023年度の取組内容等 常設オープンスペースへの大学生の参加について、11月7日、12月12日に比治山大学短期大学部幼児教育科2年生の学生4名が参加し、親子とふれあい、交流できるイベントを行った。 また、生命の大切さについて理解を深めるとともに思いやりの心を育むことを目的に、出産・子育てに関する助産師の講演を、8月29日に広島女学院大学管理栄養学科3年生46人に対し実施した。学生が将来に向けて、出産や育児について深く考えるきっかけになった。																	
○2024年度の目標値と取組方針等																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">目標値</th> <th>取組方針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回/年</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・比治山大学の学生の常設オープンスペースへの参加を継続する。</li> <li>・広島女学院大学学生に対する出産・子育てに関する助産師の講演も実施予定</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>					目標値	取組方針等	1回/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比治山大学の学生の常設オープンスペースへの参加を継続する。</li> <li>・広島女学院大学学生に対する出産・子育てに関する助産師の講演も実施予定</li> </ul>									
目標値	取組方針等																
1回/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比治山大学の学生の常設オープンスペースへの参加を継続する。</li> <li>・広島女学院大学学生に対する出産・子育てに関する助産師の講演も実施予定</li> </ul>																
○取組上の課題等 ・大学と連絡、調整しながら、実施する。																	
○備考																	

## アクションプラン 検証シート (2023 年度実績)

項目番号 3-(5)-(ア)	具 体的 な取 組	地元のトップアスリートを応援しよう！	担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (5) スポーツにふれあう機会の充実				
事業目的・内容 東区を拠点に活動する女子ハンドボールチーム「イズミメイプルレッズ」を応援することを通じて、区民がスポーツに親しむことを目的として、平成 28 年度から年 1 回、東区応援団を結成して試合の応援を行うとともに、区役所ロビーでの応援パネル展を行っている。				
○課題と対応 東区の魅力資源であるイズミメイプルレッズの応援や、誰もが気軽に取り組むことができるニュースポーツの体験などを通じて、全ての住民がスポーツにふれあう機会を充実させる。				
○指標 東区応援団への参加者数			○目標値の考え方 2019 年度実績が 90 人であったため、2020 年度目標を 100 人とし、学区体育協会など各種団体への働き掛けにより、毎年度 10 人ずつ参加者を増やす。	
○目標値と進捗状況				
		2023		
年度	2022 実績	目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	40 人	130 人	79 人	61%
○2023 年度の実績内容等				
実施日	応援状況			
4 月	ファン感謝デーにあわせ Facebook で応援を呼び掛けた。			
8 月	オリンピック予選にあわせて Facebook で応援を呼び掛けた。			
10 月	区役所ロビー展第 1 弾 (10/12~10/26)			
	リーグ開幕戦にあわせて Facebook で応援を呼び掛けた。			
	チームへの応援メッセージを募集し、選手へメッセージを届けた。			
	東区応援隊による試合応援を実施 (10/21)			
2 月	区役所ロビー展第 2 弾 (2/2~2/16)			
○2024 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
140 人	東区スポーツセンターで開催される試合について、東区スポーツセンター、学区体育協会との連携を図りながら応援方法について検討し、引き続き、イズミメイプルレッズの応援を行う。			
○取組上の課題等 イズミメイプルレッズの 2024 年からプロリーグ参入に伴い、広島サンプラザをホームアリーナとして活動予定であることを踏まえて、東区スポーツセンター、学区体育協会との連携を図りながら、イズミメイプルレッズの応援方法等を検討する。				
○備考				

## アクションプラン 検証シート（2023 年度実績）

項目番号 3-(5)-(イ)	具体的 な取組	高齢者や障害者等、全ての区民が気軽にスポーツに参加する機会を広げよう！	担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (5) スポーツにふれあう機会の充実				
事業目的・内容 区民の生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動を支援することを目的として、学区体育協会、区スポーツ推進委員協議会、東区スポーツセンター等が協働して年3回（5月、10月、12月）、区内の小中学生や地域住民を対象にニュースポーツを体験するイベントを開催している。				
○課題と対応 東区の魅力資源であるイズミメイプルレッズの応援や、誰もが気軽に取り組むことができるニュースポーツの体験などを通じて、全ての住民がスポーツにふれあう機会を充実させる。				
○指標 ニュースポーツを体験するイベントの年間実施回数			○目標値の考え方 2019 年度まで毎年3回継続開催しており、2020 年以降も毎年3回継続して実施する。	
○目標値と進捗状況				
年度	2022 実績	2023		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	3回	3回	3回	100%
○2023 年度の実施内容等				
イベント名	実施時期	状況等		
エンジョイ！スポーツ祭(スポーツの日)	10月 9日	施設を無料開放し、体力測定会などのイベントを実施		
ニュースポーツ交流会	12月17日	インドアモルックを実施		
ひがしくスポーツセンターまつり	2月25日	体力測定や室内スポーツ体験を実施		
○2024 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
3回	東区スポーツセンターや学区体育団体東区連合会と連携し、イベントの広報活動を支援していく。			
○取組上の課題等 より多くのイベント参加者を呼び込むため、東区スポーツセンターと連携し、東区 Facebook などを活用して広報する。				
○備考				

## アクションプラン 検証シート（2023 年度実績）

項目番号 3-(6) 4-(2)	具体的 な取組	「木曜であい市」でおいしい地元野菜をアピールしよう！	担当課	地域起こし推進課													
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (6) 都心に近い農業地域の活力向上																	
事業目的・内容 東区の新鮮な野菜等の特産品を販売するイベントを開催することにより、農業の振興と、来訪者と区民や区民相互の交流を促進することを目的に、平成 16 年 8 月から、毎週木曜日に東区民文化センターにおいて「木曜であい市」を開催している。																	
○課題と対応 「木曜であい市」の来場者数が減少傾向にあるため、「木曜であい市」の認知度を高め、来場者数を増やす。																	
○指標 年間来場者数			○目標値の考え方 2018 年度までの過去 3 年間で 1 回の来場者が 103 人から 80 人に減少しているため、2020 年度の目標を 4,000 人（1 回 80 人 × 年 50 週）と設定し、毎年 50 人ずつ（毎回 1 人ずつ）来場者を増やす。														
○目標値と進捗状況																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2022 実績</th> <th colspan="3">2023</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td>3,316 人</td> <td>4,150 人</td> <td>4,761 人</td> <td>115%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2022 実績	2023			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	3,316 人	4,150 人	4,761 人	115%
年度	2022 実績	2023															
		目標値	実績	進捗率													
年度毎の 目標値	3,316 人	4,150 人	4,761 人	115%													
○2023 年度の実績内容等 計 49 回開催し（広島サミット、台風の影響により 2 回中止）、昨年度と比べ 1,445 人増となった。 また、地域支えあい課米養士の協力を得て、出品される野菜を使ったレシピを掲示・配付し、来場者へのサービスを充実させた。 さらに、「年末くじ」や開催 850 回記念として「豚汁のふるまい」のイベントを行ったほか、通常の開催以外にエキキターレ秋フェスタや東区スポーツセンターのスケート感謝祭に出店し、「木曜であい市」や東区産の野菜の PR を行った。																	
○2024 年度の目標値と取組方法等																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">目標値</th> <th>取組方針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4,200 人</td> <td>地元野菜を活用したレシピを配布するなど、野菜を購入してくれる来場者へのサービスを充実させてリピート来場者を増やす。</td> </tr> </tbody> </table>					目標値	取組方針等	4,200 人	地元野菜を活用したレシピを配布するなど、野菜を購入してくれる来場者へのサービスを充実させてリピート来場者を増やす。									
目標値	取組方針等																
4,200 人	地元野菜を活用したレシピを配布するなど、野菜を購入してくれる来場者へのサービスを充実させてリピート来場者を増やす。																
○取組上の課題等 継続して開催してきたことで、一定のリピーターの確保ができてい一方で、生産者の高齢化に伴い、安定して出荷できる農家が減少しているため、後継者や新たな生産者の確保が必要である。																	
○備考																	

## アクションプラン 検証シート（2023 年度実績）

項目番号 3-(7)	具体的 な取組	子どもたちに地域の魅力を伝えよう!	担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (7) 地域の魅力の継承				
事業目的・内容 東区では、地域の魅力を子どもたちに伝えていくため、二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会（以下、「歴史」）（牛田小学校、尾長小学校）、東区緑のボランティアの会（以下、「緑ボラ」）（尾長小学校）、東区ふれあいもてなし市協議会（以下、「農家」）（矢賀小学校）の3者が講師となり、地域の歴史や自然、農業などの学習を支援している。				
○課題と対応 子ども達が地域の歴史や自然を学習する機会が少ないため、東区の魅力である地域資源を継続して伝えていく。				
○指標 3者が学習支援を実施する学校等の数			○目標値の考え方 2019年度は3者が4校で学習支援を行っており、2025年度に3者が各1校ずつ増やし7校にすることとし、2年ごとに1校ずつ増やすことを目標とする。	
○目標値と進捗状況				
年度	2022 実績	2023		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	6校/年	6校/年	7校/年	117%
○2023 年度の取組内容等				
団体・学習支援実施校		学習支援内容	実施時期	
農家	①矢賀小学校（3年）	「矢賀うり」植付指導	7月	
		「矢賀ちしゃ」植付指導	11月	
	②あけぼの保育園	「矢賀ちしゃ」植付指導	12月	
	③わかくさ保育園	「矢賀うり」植付指導	7月	
歴史	④尾長小学校（6年）	ウォークラリー（七社寺）でのガイド	6月	
	⑤牛田小学校（3年）	校内授業で見立山・工兵橋など地域の歴史ガイド	9月	
	⑥広島女学院大学	城下町広島の歴史講座	11月	
七福神コースのガイド		12月		
緑ボラ	⑦尾長小学校（5年）	二葉山でのガイド	11月	
○2024 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
6校/年	引き続き、上記の小学校等への学習支援を行うとともに、新たな学習支援校を増やすため、校長会等を活用して広く情報提供する。			
○取組上の課題等 学校側のスケジュール確保が必要であることから、早期に、小学校長会等に情報提供を行い、新たな学習支援校を増やす。				
○備考				